

平成 22 年度一般会計補正予算（第 7 号：東北地方太平洋沖地震関連）概要  
 【専決処分】

【一般会計】

（単位：百万円、％）

区 分		予 算 額	財 源 内 訳			
			国 庫	県 債	その他	一 般
平成 22 年度	現 計 予 算 額	713,831	92,445	49,242	116,323	455,821
	補正予算額（第 7 号）	13,427	7,753	376		5,298
	補正後現計予算額（A）	727,258	100,198	49,618	116,323	461,119
平成 21 年度 2 月現計予算額（B）		749,108				
比 較	増減額（A）－（B）	△21,851				
	増減率（％）	△2.9				

（注）精査の結果、計数に異同を生ずることがあります。  
 内訳は、四捨五入の関係で一致しない場合があります。

【予算編成の考え方】

東北地方太平洋沖地震による災害に対応するため、避難者の支援等緊急に要する災害救助経費やその他必要な経費について、予算を計上

【予算の内容】

○ 災害救助法関係〔94.7 億円余〕

炊き出し、飲料水、被服、寝具その他生活必需品、学用品の給与 等

○ 災害復旧関係〔4.5 億円〕

河川等災害復旧事業、学校施設災害復旧事業 等

○ 予備費〔35.0 億円〕

被災者受入れのための公営住宅の修繕、被災地の汚染箇所の消毒等を想定しつつ、あらゆる事態に機動的に対応

【債務負担行為の設定】

応急仮設住宅の設置に要する経費等について債務負担行為を設定〔400.0 億円〕 等